

# 目次

	ページ
第1章 計画の基本的事項.....	1
1 計画の基本的事項.....	2
(1) 計画の目的.....	2
(2) 計画の位置づけ.....	2
(3) 計画の期間.....	4
(4) 計画の対象範囲.....	4
(5) 計画の推進主体.....	5
(6) 協働による計画の進行管理.....	6
第2章 計画の背景.....	7
1 前計画策定以降の動向.....	8
(1) 持続可能な社会、ESD.....	8
(2) 気候危機への対策.....	10
(3) みどり・生物多様性の保全.....	13
(4) 資源循環.....	16
2 前計画の推進状況.....	18
3 計画の改定ポイント.....	19
4 本計画の策定までの流れ、計画の構成.....	20
(1) 前計画の見直し、本計画の策定の流れ.....	20
(2) 計画の構成要素の再整理.....	23
(3) 本計画の構成.....	24
第3章 計画の理念と目標.....	25
1 計画の基本理念とめざす環境像.....	26
2 長期目標.....	28
3 短期目標.....	30
4 管理指標.....	31

第4章	目標達成に向けた重点戦略と分野横断的取組	33
1	重点戦略（5つの着眼点）	34
	（1）重点戦略の趣旨	34
	（2）5つの着眼点	35
	【着眼点1】気候危機への対策を通じた安全安心で持続可能なまちづくり	37
	【着眼点2】みどりの機能を生かすまちづくり	45
	【着眼点3】地域の資源を生かし、持続可能な資源利用を実現するまちづくり	50
	【着眼点4】多様な価値観・ライフスタイルの中で環境配慮を促すまちづくり	58
	【着眼点5】各分野の活動を支える新たな市民協働の体制づくり	63
2	分野横断的取組を通じたSDGsへの貢献	67
第5章	分野別の取組み	69
1	取組みの体系	70
2	自然環境分野	73
	取組方針A：生物多様性の保全	74
	取組方針B：みどりの保全・確保	82
	取組方針C：みどりの利活用	90
3	生活環境分野	97
	取組方針D：健康的で安全安心な暮らしの保持	98
	取組方針E：美しく快適なまちの保持	103
	取組方針F：気候変動への適応	107
4	地球環境分野	114
	「2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロ」の実現に向けて	115
	取組方針G：省エネルギーの推進	119
	取組方針H：再生可能エネルギーの利用拡大	122
	取組方針I：資源循環の推進	124
5	環境活動分野	129
	取組方針J：環境教育・環境学習の充実	130
	取組方針K：市民協働による環境活動の促進	134
6	分野別の取組みを通じたSDGsへの貢献	136
資料		137
	（1）みどりのルネッサンスの振り返り	138
	（2）本計画の作成経過	142
	（3）多摩すみどりと環境審議会への諮問及び答申	144

## コラム 目次

	ページ
○ SDGs ウェディングケーキモデルについて	9
○ ESD（持続可能な開発のための教育）とは？	9
○ 「地球温暖化」から「気候危機」へ	11
○ 多摩市気候非常事態宣言	12
○ ネイチャーポジティブ（自然再興）	14
○ 「みどりのルネッサンス」の取組みの状況	14
○ 生物多様性と私たちの暮らしとの関わり	15
○ 地球規模で進む生物多様性の損失	16
○ 循環経済（サーキュラーエコノミー）	17
○ 気候変動対策、みどり・生物多様性の保全、資源循環の取組みの関係	17
○ 若者世代が思い描く、多摩市の理想の環境・社会とは	21
○ 多摩市版気候市民会議の開催	22
○ 気候危機への2つの対策 ～「緩和策」と「適応策」	44
○ 自然を活用した課題解決「Nature-based Solutions (NbS)」	47
○ 多摩市プラスチック削減方針	55
○ 多摩市での「リニューアブル」の取組み	55
○ じぶんごとプラネット	59
○ 多摩市における自然環境の変遷	74
○ 多摩市における生物多様性の危機	77
○ 企業による生物多様性に配慮したみどりの保全・管理の事例	81
○ 萌芽更新	86
○ 公園の機能再編・機能集約の事例	92
○ 多摩市での気象災害等	107
○ CO <sub>2</sub> 排出量の計算方法	115
○ ZEB-Ready を取得した公共施設「多摩市中央図書館」	117
○ 多摩産材や国産木材の利用促進の取組み	123